

末崎町民で作る多世代交流の居場所

ハネウェル居場所ハウス ご案内



ハネウェル居場所ハウス

住所 : 〒022-0001
大船渡市末崎町字平林 54-1

電話／FAX : 0192-47-4049

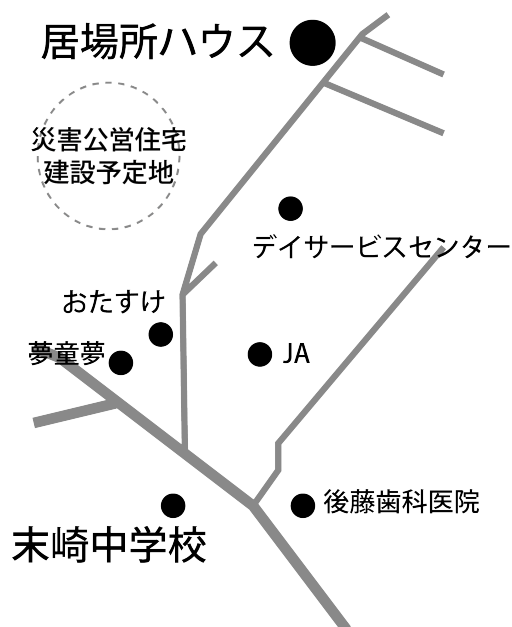
mail アドレス : ibasho.iibasho@gmail.com

ホームページ : <http://ibasho-house.jimdo.com>

運営時間 : 10～16時（夜は最大21時まで）

朝市 : 毎月3土曜日の9～12時まで
居場所ハウスにて朝市を開催中

お休み日 : 毎週木曜日



「ハネウエル居場所ハウス」は、平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災の被害を受けた地域の復興のために、そして高齢者を支援するために作られた場所です。

設立の経緯

現代社会において、高齢者は往々にして「面倒をみてもらわなければならない」弱者として見なされがちで、異世代との交流の機会や社会に貢献する役割を失いつつあります。ワシントン DC の非営利団体「Ibasho」のメンバーらは、被災地を訪れた時に、震災時の逃げ場や生き延びる方法を若い世代に伝え、多くの命を救った高齢者のエピソードをたくさん耳にしました。また、被災した方々から「国内外からの支援に心から感謝していると同時に、できるだけその恩返しをしたい」という多くの声を聞きました。このような経緯をふまえ、長期的な視点から被災地の復興と、高齢者の支援をするための場所として提案されたのが「居場所ハウス」です。

「居場所ハウス」は震災を生き延びた高齢者を勇気づけ、地域の復興の過程で「頼りにされる存在」として、多様な世代の人々をつなげる役割を担って欲しいという願いから生まれたのです。

建設資金は、アメリカの空調設備関連の企業である「ハネウエル社」の社員の方々からの拠出基金により全額寄付されました。オープンまでにはアメリカの「オペレーション USA」、非営利団体「Ibasho」、及び、社会福祉法人典人会、北海道大学建築計画学研究室、内閣府「SEEDx 地域未来塾」をはじめ、多くの方々の協力を得て、現在は、末崎町の住民を中心とする特定非営利活動法人（NPO 法人）居場所創造プロジェクトが運営を担っています。

平成 24 年	2 月 13 日	大船渡市・陸前高田市での聞き取りを行う
	10 月 24 日	起工式
平成 25 年	3 月 8 日	運営団体として NPO 法人・居場所創造プロジェクト設立
	6 月 13 日	「居場所ハウス」オープン

※オープンまでに、発起人・協力者・末崎町民によるワークショップを 6 回開催し、計画を練る。

「居場所ハウス」がめざすもの（Ibasho の理念）

- ・高齢者が知恵と経験を活かせる場所
- ・地域の人たち一人一人がオーナーになる場所
- ・地域の文化や伝統の魅力を発見できる場所
- ・さまざまな立場の人たちが、それぞれの力を発揮できる場所
- ・あらゆる世代が集い、学びあえる場所
- ・「自然体」でいられ、思い思いに過ごし、協力しながらずっと続いていく場所

「居場所ハウス」の運営

平成 25 年 3 月に NPO 法人・居場所創造プロジェクトとして認可されました。「居場所（Ibasho）」の理念に共感する地元末崎町のスタッフを中心として、伝統文化や昔から伝わる知恵、知識を次世代に継承し、活かしていきながら、震災後の地域づくり・あたたかな居場所づくりを目指しています。今後、「居場所ハウス」周辺には災害公営住宅、防災集団移転が行われるため、高台移転後の暮らしを支援することも期待されています。末崎町のみなさまのご協力をいただき、末崎町の財産となるよう、より良い居場所にしていきたいと考えています。

居場所ハウスとは？

Q：誰が利用できますか？

A：末崎町民だけでなく、どなたでもご利用いただけます。

多世代交流施設ですので、高齢者だけでなく、お子さんから若者、壮年、高齢者まで、たくさんの方においでいただきたいと考えています。また、東日本大震災の被災地支援のプロジェクトとしてオープンしましたが、被災者だけでなく、どなたでも自由にご利用いただけます。

Q：利用料金はかかりますか？

A：入館料は必要ありません。

コーヒー・ハーブティー等のメニューをご希望なされた場合は、材料費として若干のお気持ち料をいただいています。手作り郷土菓子や軽食などもございます（実費負担）。煎茶は無料で提供しております。

Q：グループやイベントで利用するにはどうするのですか？

A：「居場所ハウス」に備え付けの利用申込書に記入いただいています。詳細はお電話にてお問い合わせください。お越しになれない場合は電話でも受け付けております。利用料金は以下の通りです。

- 会場使用料：2時間まで 500円／2～4時間まで 1,000円／4時間以上 1,500円
- 冬季（11月～3月頃）は暖房料として：4時間まで +300円／4時間以上 +500円
- ガス・器具・備品などを利用する場合は：+300円

Q：運営資金はどうしているのですか？

A：利用者からのお気持ち料と、グループやイベントの利用者からの会場使用料、朝市での売り上げに加えて、各団体からの寄付金、公的助成金も受けて活動しています。将来的には自立して運営していくために、現在、鋭意努力しています。

Q：NPO 法人の会員になるには？ 会員になると？

A：「居場所ハウス」においでいただき、スタッフに声をおかけください。遠方の方は、金融機関の振込等で加入いただければ幸いです。会員になって下さった方には、イベントのご案内や総会の開催案内をお届けします。

「居場所ハウス」は NPO 法人の会員でなくてもご利用いただけますが、NPO 法人の会費も重要な運営資金です。ぜひ、多くの方に当法人の趣旨に賛同し、会員になっていただき、応援していただきたいと考えています。

正会員年会費：1,000円 （※サポーター（賛助会員）も募集しています）。

<こんなことにご利用ください！>

●待ち合わせやくつろぎの場所として。

コーヒー、ハーブティ、煎茶など用意しています。時にはがんづき、ゆべし、明けがらすなどの手作り菓子も届きます。読書スペースには絵本もありますので、お子様連れでもゆったりできます。おむつ替えスペース、車いす、囲碁将棋セットなどもあり様々な世代の方に対応できます。

●会議やイベントの場所としてお使い下さい。

食べ物は持ち込み OK です。キッチンや食器などもお貸しできます。ご相談ください。

●イベント（パン作り教室・ヨガセラピー・キッズデーなど）にご参加下さい。

ほとんどのイベントは無料ですが、材料費のかかるものは実費をいただいています。イベント案内は「居場所ハウス」前、及び、「夢童夢」脇の掲示板に掲示しますし、「ふるさとセンター」や各商店さん等にもチラシを貼らせていただきます。

「居場所ハウス」のホームページにスケジュールを載せていますのでご覧ください。

●朝市を行っています

2014年10月から朝市を開催しています。「居場所ハウス」の農園で栽培した野菜をはじめ、末崎の特産物のワカメや海産物、手作りの手芸品などを販売しています。町内外の業者さんの出店もあります。朝市は継続的に開催します（毎月第3土曜日に開催）。出店を希望される方はご連絡ください。また、「居場所グッズ」も開発したいと思っています。どうぞアイデアをお寄せください。

●今後、食べ物の提供を行う予定です

昼食（ひつつみ汁、おにぎり、うどん、そば等）の提供を行うため、料理ハウスを建設中です。

<運営のサポートのお願い>

「居場所ハウス」の活動を継続するためサポーター（賛助会員）になっていただける方を広く募集しております。いただいた会費は「居場所ハウス」の運営、「居場所ハウス」を通したより良い地域づくりのために大切にに使わせていただきます。ご協力をよろしくお願い申し上げます。

年会費	・個人サポーター 1口2,500円（1口以上） ・団体サポーター 1口10,000円（1口以上） ・4月から翌年の3月末まで1年間
振込先	・ゆうちょ銀行 口座記号・番号 02280-7-115147 ・加入者名 特定非営利活動法人居場所創造プロジェクト ※恐縮ですが振込手数料は振込者様のご負担とさせていただきます。